

①安全の門



出退勤時に通過する門で、出勤時に「安全絶対」を心掛け、退勤まで災害を起こさず、**来た時の元気な姿のまま帰ってもらいたい**という願いが込められています。

②タイムカード前掲示場所



その日に特に伝えたい事を**1番目立つ場所に掲示**することで、社員への徹底を図ります。その中には安全上守ってもらいたい情報等も含まれています。(ポケ手なし 他)

③歩行者・車両の専用通路



従来オレンジ色通路のみだった場内を、**車両通行(オレンジ色)・歩行者専用(青色)**に分ける事により**場内での接触事故の防止**を行っています。

④場内しきりの透明化



防寒対策を兼ねた場内間のしきりを透明化することにより、**出会い頭の事故防止**を行うとともに、場内景観においても**入口から奥までを見通せる視界を確保**しています。

⑤安全体感機



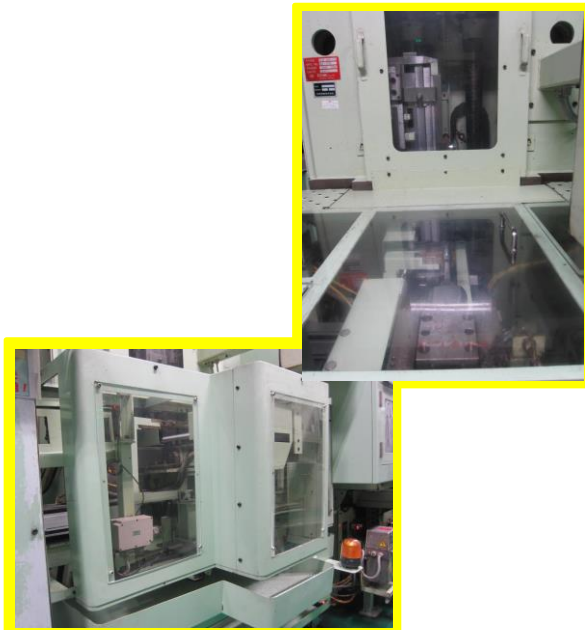
加工設備の操作中に巻き込まれる可能性が高い災害タイプを実際に体感できる設備を内作し設置しています。
(ドリル・Vベルト・シリンダー・コンペアー)

⑥掲示板・カバー等の透明化



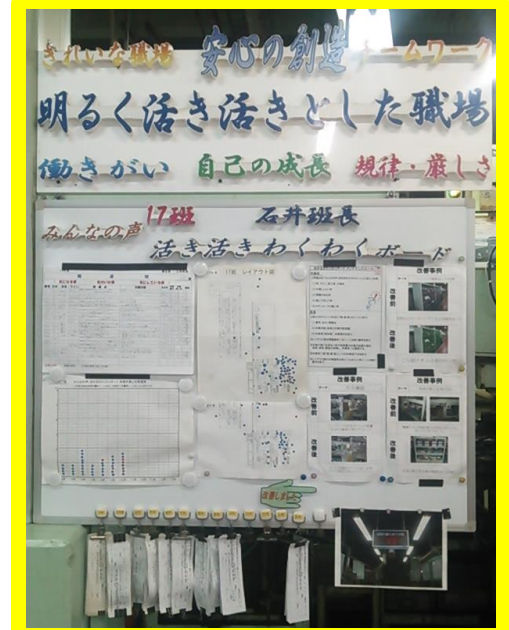
場内における死角を少しでもなくしていくために、木や鉄板等で作成・設置していた掲示板・カバー類を随時透明化しています。

⑦加工設備の透明化



設備内の異常の早期発見や、設備内の作業を行う際の安全確保のため、加工設備においても可能な範囲でカバーの透明化を図っています。

⑧活き活きわくわくボード



自分達の働く職場を自分達で良い場所に変えていくため、職場からの意見を自由に書き込んでもらい、1つ1つを改善していくための専用ボードを設置しています。

制服(作業着)の変更



従来は井原市のイメージカラーになっている「若草色」で設備・制服(作業着)を揃えていましたが、同色の場合、人間が設備に溶け込んでしま
いとっさに見落とす可能性があったため、2014年4月に全社員の制服
(作業着)を現在の青を基調としたものに変更しました。